

りんご畑鉄道ガイドマップ

弘南鉄道大鰐線

車窓から、
りんごの花を眺めてみたい。

松木平～津軽大沢間（5月）

「りんご畑鉄道」は、弘南鉄道大鰐線の愛称です。

それは全国でも珍しい、りんご園の中を走る列車だから。

車窓から眺める、りんごの花が美しいころ……

真っ赤なりんごが、たわわに実った季節は、

りんごの木がいちばん多い区間を、ゆっくりと運転してくれます。

1952年（昭和27年）弘前電気鉄道が開業。

1970年（昭和45年）弘南鉄道に譲渡され、現在の大鰐線となりました。

全長13.9km、乗車時間約35分。

弘前市と大鰐町をガタンゴトンと繋いでいます。



石川ブルー前～鱒石間（10月）

弘南鉄道生活応援きっぷ「わにサポ」

弘前れんが倉庫美術館のほか、飲食店、入浴施設などの「わにサポ」協賛施設を往復利用すれば、帰りの運賃が100円になるお得なきっぷです。

受取方法 行きの電車から降りる際に、車内の運転席付近に設置の配布用ボックスから「わにサポ」協賛施設は、こちらをご覧ください。「わにサポ」チケットを受け取ってください。



大鰐線サイクルトレイン

電車内に自転車を持ち込んで乗車できる「サイクルトレイン」を全駅で展開しています。お気に入りの自転車を電車に乗せて、ショッピングやサイクリングにでかけましょう。

利用可能期間 4月1日から11月30日まで（さくらまつり・ねぶたまつり期間は除く）

料 金 無 料

詳しくはこちらをご覧ください。



「さっパス」

販売箇所 大鰐線 中央弘前駅・大鰐駅・大鰐線車内・鰐come（大鰐町）

大鰐線 中央弘前～大鰐往復乗車券＆鰐come入浴券＆お買物券（200円分）がセットで通常1,630円（往復乗車券880円＋入浴料550円＋お買物券200円）が1,000円。

※200円分のお買物券は、貸しタオルに利用できます。

※さらにリラクゼーションサロン森のしずく・菊池出張整体どちらか10分延長券が付いてきます。



（作 成）弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会

田んぼ鉄道ガイドマップ

弘南鉄道弘南線

電車に揺られ、
こころの故郷を探しに行こう。

平賀～柏農高校前間（5月）

「田んぼ鉄道」は、弘南鉄道弘南線の愛称です。

それは青森県の最高峰「岩木山」を背景に、

田んぼの中を走る電車だから。

水田にお山が映る春、稲穂が黄金色に揺れる秋…

懐かしい風景が、こころをホッと和ませます。

開業1927年（昭和2年）、全長16.8km、乗車時間約35分。

弘前市から平川市、田舎館村、黒石市をのどかにゆくりと結んでいます。



津軽尾上～尾上高校前間車窓（岩木山と田んぼ・9月）

わのパス

販売箇所 弘南線弘前駅・弘前東高前駅・平賀駅・津軽尾上駅・黒石駅

弘南線弘前～黒石間の1日乗り放題チケットです。国指定名勝「盛美園」（平川市）の入場券と、大人には鳴海醸造店（黒石市）でのお猪口付き。 おとな 1,100円 こども 500円

ぶらり電車で日帰り温泉 福家 弘前 or 黒石（福家きっぷ）

販売箇所 弘南線弘前駅・平賀駅・黒石駅、大鰐線中央弘前駅

柏農高校前駅で下車し、津軽おのえ温泉「日帰り宿福家」（平川市）の入浴券or湯治券と往復乗車券がセットになったお得なチケット。弘前駅or黒石駅からの往復乗車券と福家入浴券がセットで1,000円。弘前駅or黒石駅からの往復乗車券と福家湯治券（タオル・館内着・シャンプーセット付き）がセットで1,500円。

弘南鉄道生活応援きっぷ「わにサポ」

弘前れんが倉庫美術館のほか、飲食店、入浴施設などの「わにサポ」協賛施設を往復利用すれば、帰りの運賃が100円になるお得なきっぷ「わにサポ」。弘南線でも利用できるようになりました。

受取方法 行きの電車から降りる際に、車内の運転席付近に設置の配布用ボックスから「わにサポ」協賛施設は、こちらをご覧ください。「わにサポ」チケットを受け取ってください。



弘南線サイクルトレイン

電車内に自転車を持ち込んで乗車できる「サイクルトレイン」。土曜日・日曜日・祝日限定で弘南線でも利用できるようになりました。

利用可能期間 4月1日から11月30日まで（さくらまつり・ねぶたまつり期間は除く）

料 金 無 料

詳しくはこちらをご覧ください。



（作 成）弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会

